

安全衛生情報

日立埠頭株式会社
勤労部



冬将軍到来！！ 路面凍結、積雪によるスリップ事故に注意！！



茨城県では、平成30年1月～3月の間に、路面凍結や積雪により

2,000件以上のスリップ事故が発生しています。

出典：茨城県警察本部交通総務課

こんな場所が危険

カーブ、坂道、山道、日陰、トンネルの出入り口
地熱が伝わらない橋梁の上は特に危険！

スリップ事故を防ぐためには

◇ 安全な速度と十分な車間距離～凍結路では、乾燥路と同じように停止することはできません。路面の状態により、**停止距離が約4倍**になる場合もあります。気温低下時は、安全な速度で十分な車間距離をとりましょう。

(※参考：乾燥路での停止距離 40km/hで走行時 → 約20m)

◇ 「急」のつく運転をしない～急ブレーキ、急ハンドル、急発進・急加速はスリップ事故の原因です。「急」のつく運転はやめましょう。

◇ 特に注意～前日・前夜、降雨があった場合は路面凍結を予想した運転を。通勤路等の危険箇所を事前にチェックしましょう。

◇ 必要に応じて冬用タイヤやタイヤチェーンを装着しましょう。

※ 凍結によるスリップ事故の形態は、「追突」が多くを占めますが、死亡事故等の重大な事故に繋がる、対向車との「正面衝突」や、カーブを曲がり切れずに電柱等に衝突する「工作物衝突」も多発しています。

**降雪後も油断は禁物！日陰等の残雪に要注意！
気温が低下する深夜・早朝も危険です！**



安衛豆知識「冬特有の凍結・積雪・圧雪へのリスク対策を！」

1月は冬本番の寒さによる、道路路面の凍結、積雪があり出退勤時の注意をお願いします。また作業においても注意が必要です。特に本船内作業はシャーシ上部にある残雪、船内にある圧雪等による滑る・転ぶ等冬特有のリスクがありますので、作業前の危険予知でリスクを洗い出し、対策をたて、全員に周知することが大切です。特に各作業場の中の不安全状態の見落としや、あせる心から発生する不安全な行動をチェックすることをお願いします。朝の作業開始前に決めた「危険のポイント」の指差呼称を励行することは、安全意識を向上させる上で最も重要なことです。各動作前の危険予知 作業手順の確認と指差呼称で安全確保 ヨイカ！ ヨシ！！

ご安全に！！